

症状からひもとく病態生理

脳神経病棟の患者さんの訴え&症状 まるっと解決ブック

きほんの“き”から 対応・ケア・薬の知識まで

プランナー: 太田剛史 神戸市立医療センター中央市民病院脳神経外科 部長

特集

どんな医療も、患者さんの話をよく聞くことから始まります。病棟では、いろんな患者さんが、いろいろな不安をかかえて入院しています。患者さんは、手術、外来などでなかなか病棟に現れないドクターと違っていつもそばにいてくれるナースを頼りにしており、たくさん話しかけてきます。ただ、特に脳神経病棟では、訴えのウラに注意すべき疾患が隠れていることがよくあります。指示簿を見てなんとなく対応するだけでなく、病態生理を理解したうえで、次の一手を考えなければなりません。患者さんが今訴えている、吐き気、痛み、ふらつきなどを、そのまま様子をみていいのか、ドクターに連絡した方がいいのかを区別するには、経験だけでなく少しの勉強が必要です。この特集は、脳神経病棟をこれから担当する(または担当してまもない)ので、患者さんの訴えをもれなくみとり、見落としなく次につなげていけるナースになりたい、という読者に向けられています。

【総論】

1 脳神経の病棟を受け持ったときに気づきたいナースコール 池堂太一 京都大学医学部附属病院脳神経外科 特定助教

【気づきたい訴えとそのケア】

- | | | |
|--------------------------|-------|---------------------------|
| 1 気分が悪いときや、もどしてしまったときは？ | 高原正樹 | 佐世保中央病院脳神経外科 副部長 |
| 2 夜中に寝てくれない、大声を出すなどのときは？ | 足立拓優 | 静岡県立総合病院脳神経外科 医長 |
| 3 むくみがあるときは？ | 牧 貴紀 | 彦根中央病院脳神経外科 |
| 4 よくむせる、食事に時間がかかるときは？ | 細木 聡 | 神戸市立医療センター中央市民病院脳神経内科 副医長 |
| 5 「アタマが痛い」というときは？ | 木田波斗 | 高知大学医学部脳神経外科学教室 病院助教 |
| 6 「目が回る、ふらふらする」と呼ばれたら？ | 西井陸大 | 北播磨総合医療センター脳神経外科 医長 |
| 7 反応が鈍いときは？ | 笠島一洋 | 大津赤十字病院脳神経外科 |
| 8 バイタルで異常があったときは？ | 石川友美 | 神戸市立医療センター中央市民病院脳神経外科 副医長 |
| 9 急にびくびくと動きだしたら？ | 宮田真友子 | 関西医科大学脳神経外科学教室 助教 |

広告締切

申込締切日: 2025.9.2

版下出版社必着: 4C

2025.9.2

1C

2025.9.16

綴込

2025.9.19

広告料

(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	250,000	205 × 172【断ち切り】
表2	カラー	1頁	230,000	257 × 182【断ち切り】
表3	カラー	1頁	210,000	257 × 182【断ち切り】
記事※	カラー	1頁	160,000	257 × 182【断ち切り】
記事※	1色	1頁	80,000	220 × 150
記事※	1色	1/2頁	50,000	105 × 150
綴込		1枚	100,000	仕上がり天地左右3mm タチシロありの印刷物

※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事中カラーのみ対応)。

● 広告原稿は完全データでお願いします。 ※ 広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。

● 入稿の際は、広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。

● 広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。

● 企画内容が変更になる場合があります。

広告に関するお問い合わせは、上記の取扱い代理店、もしくは(株)メディカ出版 総広告代理店(株)メディカ・アド
TEL:03-5776-1853までお願いいたします。◇この内容は、弊社ホームページ内の「掲載可能な専門誌一覧(<https://www.medica.co.jp/ad/>)」からダウンロードできます。

トピックス

下げる・上げるの根拠がわかる！

脳神経疾患の血压管理

プランナー：菱川朋人 川崎医科大学附属病院 教授

数ある脳神経疾患のなかでも脳血管障害は血压管理がとくに重要な疾患で、血压管理が治療成績や長期予後に影響を与えます。血压管理の目的には発症を予防する、発症後急性期や慢性期の病状悪化を防ぐ、再発を予防するなどがあり、時期によって目的が異なります。さらに脳血管障害のなかでも出血性疾患であるくも膜下出血・脳出血と虚血性疾患である脳梗塞では血压の管理方法や目標値がまったく異なります。ひとことで「血压管理」と言っても多様であることが伝わるといいます。本特集は看護師さんが多様な血压管理を正しく理解し適切に行うために企画しました。総論として脳神経外科病棟における一般的な血压管理、「高血圧治療ガイドライン」について、各論として脳血管障害を代表してくも膜下出血と脳梗塞の血压管理について、さらにリハビリテーションや退院指導に関わる血压管理についても各分野の第一線で活躍されている先生方が分かりやすく解説します。

【総論】

1 脳神経外科病棟における血压管理

田尾良文 川崎医科大学脳神経外科 臨床助教

2 『高血圧治療ガイドライン』をおさらい！

中川晃志 岡山大学循環器内科 講師

【各論】

1 くも膜下出血の血压管理

井上 智 川崎医科大学脳神経外科 講師

2 脳梗塞の血压管理

大山直紀 川崎医科大学脳卒中医学教室 准教授

3 早期離床・リハビリに向けた血压管理

新井伸征 川崎医科大学リハビリテーション医学教室 講師

4 退院指導に向けた血压管理

川崎仁央 川崎医科大学附属病院薬剤部 薬剤師

読者ターゲット

脳神経外科看護スタッフはじめ研修医、専門医、リハビリ担当スタッフ

ADポイント

急性期からリハビリまで、幅広い関わりを持つナースが看護機器を実質、選定しています。

広告締切

申込締切日：2025.9.2

版下出版社必着：4C

2025.9.2

1C

2025.9.16

綴込

2025.9.19

広告料

(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	250,000	205 × 172【断ち切り】
表2	カラー	1頁	230,000	257 × 182【断ち切り】
表3	カラー	1頁	210,000	257 × 182【断ち切り】
記事※	カラー	1頁	160,000	257 × 182【断ち切り】
記事※	1色	1頁	80,000	220 × 150
記事※	1色	1/2頁	50,000	105 × 150
綴込		1枚	100,000	仕上がり天地左右3mm タチシロありの印刷物

※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事カラーのみ対応)。

● 広告原稿は完全データをお願いします。 ※広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。

● 入稿の際は、広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。

● 広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。

● 企画内容が変更になる場合があります。

広告に関するお問い合わせは、上記の取扱い代理店、もしくは(株)メディカ出版 総広告代理店(株)メディカ・アド
TEL:03-5776-1853までお願いいたします。◇この内容は、弊社ホームページ内の「掲載可能な専門誌一覧(<https://www.medica.co.jp/ad/>)」からダウンロードできます。